会　　　　議　　　　録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第９条関係)

|  |  |
| --- | --- |
| 所管課 | 福祉課 |
| 会議名(審議会等名) | 令和４年度 嬉野東部地域包括支援センター運営委員会及び認知症初期集中支援チーム検討委員会 |
| 開催日時 | 令和４年１１月１５日（火）１４：００～１５：２０ |
| 開催場所 | 嬉野庁舎　３－１会議室 |
| 傍聴の可否 | 可　・　不可　・一部不可 | 傍聴者数 | ０人　 |
| 傍聴不可・一部不可の場合はその理由 |  |
| 出　席　者 | 委　員 | 坂口典子、野村忠之、山下衣子、馬場昇、田邊章弘、古川信也、松尾智子、小池和彦 |
| 事務局 | 山口貴行、佐藤慶一郎、冨永里江、森亜衣、田中若菜、川内学　 |
| その他 | 認知症初期集中支援チーム　山口和子 |
| 会議の議題 | ・事業実績報告について　①　嬉野東部地域包括支援センター　　　　　　　　　　　　②　認知症初期集中支援チーム |
| 配布資料 | ・嬉野東部地域包括支援センター運営委員会資料・認知症初期集中支援チーム検討委員会資料　 |
| 審議等の内容 | 別紙のとおり |

審　議　等　の　内　容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第９条関係)

|  |  |
| --- | --- |
| 所管課 | 福祉課 |
| 議　題 | ・事業業務報告について　①　嬉野東部地域包括支援センター　　　　　　　　　　　　②　認知症初期集中支援チーム |
| 内　容 | 地域包括支援センター事業に関する協議 |
| 審議経過 | 事務局委員事務局委員事務局委員委員委員事務局委員事務局委員事務局委員委員認知症初期集中支援チーム委員委員委員 | １．開会２．委嘱状交付３．会長の挨拶・委員の紹介４．議事（１）業務報告等・（２）質疑応答①事務局による地域包括支援センター事業実績報告百歳体操に対する補助は令和４年度も令和５年度もあるか。老人会の補助金の要綱で週に１回以上半年以上実施されているところに対して３万円の補助をしている。令和５年度実施予定だが、予算の関係もあり確実とはいえない。老人会は開催状況はどうか。塩田地区はコロナが怖いからということで中止されているところが多い印象。コロナで外出の制限があり、閉じこもりとなることもある。下肢筋力の低下や認知症の出現が問題になっていると聞いたので老人会等の出向く場をできる限り継続して、それらを防げたらなと思う。塩田地区は老人会の集まりを中止されているところが多い。嬉野地区は開催されている。でも、どちらもグランドゴルフは実施されている。認知症ケアパスはできたか。元々あるが、充実していない。自分の意思を考えるきっかけになるようなアドバンスケアプランニングを入れたい。また、内容を充実させたいと考えている。今年度１０ページ程度の冊子を作成予定。令和５年１月には完成させる予定。詳しく記載したものとダイジェスト版とあるとよい。検討していきたい。予算執行について徘徊高齢者等見守り事業が０円になっている。該当者がいないのか。シールの在庫があるため費用はかかっておらず０円となっている。QRコードがピンとこないことも利用者が増加しない原因と思われる。見守りシール貼った方がいい人を探すことも大切だが、住民が確認すると思うので、住民にも周知していくべき。②認知症初期集中支援チームによる実績報告どこまで介入していいのかというのは難しい。認知症ともともとの性格も判断しかねるところがある。民生委員は日頃の状況をよく把握している。日頃の状況をよく把握してもらっているので相談することが多い。介護認定調査員はその場だけでしかわからない。民生委員の意見を取り入れやすい委員会にしてはどうか。家族が困っていないと入れない。家族の理解が必要。週に１回等関わることで徐々に理解してくださることもある。介護認定について、何月何日にこういうことがあった等、日頃からメモしておいてほしい。物忘れについては例えばどんなことか、民生委員にもメモを頼む。広報活動を充実させたいとのことだが、九州テレビは見られる方多いので良いではないか。嬉野市のほっとステーションは活用していただきたい。高齢者大学（文化・スポーツ振興課担当）でも話をするのもよい。閉会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 所管課 | 福祉課 |